エフェソにある教会(2:1)→スミルナにある教会(2:8)→ペルガモンにある教会(2:12)→ティアティラにある教会(2:18)→サルディスにある教会(3:1)→フィラデルフィアにある教会(3:7)→ラオディキアにある教会(3:14)

◆スミルナにある教会に宛あてた手紙

2:8 スミルナにある教会の天使に、こう書き送れ。『**①**最初の者<mark>でありにして、最後の者である方、**②ひとたび**一度死んだが、また生き返った方(→イエス・キリスト)が、こう次のように</mark>言われる。

またスミュルナにある教会の(保護)天使に書き送れ。最初の者で最後の者、(かつて)死んだが(また)生きた者が次のようにいう。

- ▶イエスから譴責(叱責)されていない教会:スミルナにある教会、フィラデルフィアにある教会
- ▶スミルナ (「打ち砕かれる」「芳香を放つ植物」「没薬」という意味) は、トルコ西端にあるエーゲ海に面するエフェソに次ぐ小アジア第二の都市で、古くから、小アジアとエーゲ海地方の中で最も繁栄してきた港湾商工業都市である (現在のイズミル/イズミールで今も港町として栄えている)。
- →スミルナは古くからローマ帝国に忠実な都市であり、ローマの女神の神殿やローマ皇帝のための神殿がありました。

→黙示録が書かれる約70年前、スミルナの町は、ローマ帝国の第2代皇帝ティベリウス(在位: AD14年~37年、初代皇帝アウグストゥスの養子)をたたえて、神殿を建設した。

2:8(01)	και	カイ	そして	接続詞
2:8(02)	τω	トオウ	それに	定冠詞・与格・単数・男性
2:8(03)	αγγελω	アンゲロゥ	天使に	名詞・与格・単数・男性
2:8(04)	τω	トオウ	それに	定冠詞・与格・単数・男性
2:8(05)	εν	エン	~[に]おける	前置詞
2:8(06)	σμυρνη	スムルネィ	スミルナ=没薬の木=に	名詞・与格・単数・女性
2:8(07)	εκκλησιας	エックレィシアス	教会の	名詞・属格・単数・女性
2:8(08)	γραψον	グラプソン	[あなたは]書きなさい	動詞・アオリスト・能動・命令・二人称・単数
2:8(09)	ταδε	タデ	これらのことを	指示代名詞・対格・複数・中性
2:8(10)	λεγει	レゲイ	[彼が]言います	動詞·現在·能動·叙実·三人称·単数
2:8(11)	0	オ	それが	定冠詞・主格・単数・男性
2:8(12)	πρωτος	プロゥトス	最初の[者が]	形容詞・主格・単数・男性
2:8(13)	και	カイ	そして	接続詞
2:8(14)	0	オ	それが	定冠詞・主格・単数・男性
2:8(15)	εσχατος	エスカトス	最後の[者が]	形容詞・主格・単数・男性
2:8(16)	ος	オス	それは~者が	関係代名詞・主格・単数・男性
2:8(17)	εγενετο	エゲネト	[彼は]~であった	動詞・第二アオリスト・中間デボネント・叙実・三人称・ 単数
2:8(18)	νεκρος	ネクロス	死んだ[者]	形容詞・主格・単数・男性
2:8(19)	και	カイ	そして	接続詞
2:8(20)	εζησεν	エゼィセン	[彼は]生きた	動詞・アオリスト・能動・叙実・三人称・単数

【一言】スミルナ(通称:洋かりん)



ヨーロッパやアジアでは古くから栽培されてきた果樹。

樹姿は直立性で、樹勢は強い。果実は洋ナシ形 (果重 350~400g 程)。

2:9 「私は、あなたの(外部からもたらされる)苦難とや貧しさ(→物乞いするほどの極貧)を知っている(←信徒にとっての慰めの言葉)。しかしだが、本当はあなたは(神の目からみれば、霊的に)豊かなのだ。また、自分はユダヤ人であるという者たちどもが、あなたを非難(→全く身に覚えのない非難≒冒流、誹謗中傷)していることもを、私は知っている。しかし実は、彼らはユダヤ人ではなく、サタンの集会集い(→口語訳:サタンの会堂に属する者たち)に属しているのだ者どもである。←賞賛

『私は君の苦難と貧しさーしかし(実は)君は富んでいるーと、自らイウーダイアー人と言っているが (実は)そうではなく、サタンの会衆(民族共同体)である人びとからの罵りを知っている。

▶スミルナは物質的には貧しいが、霊的には豊かなものとされている。

→スミルナのキリスト者の一部は、ユダヤ戦争 (AD66~74年) の頃にパレスチナから避難した貧しい移民であった。また、スミルナの教会の貧しさは、迫害のために財産を奪われたことを指しているとも考えられる。

▶この節から、当時のユダヤ人には、キリストを信じるユダヤ人 (→メシアニック・ジュー Messianic Jew) と、そうではないユダヤ人がいたことが推察できる。

2:9(01)	οιδα	オイダ	[私は]知っています	動詞・完了・能動・叙実・一人称・単数
2:9(02)	σου	スー	あなたの	人称代名詞・二人称・属格・単数
2:9(03)	την	テェイン	それを	定冠詞・対格・単数・女性
2:9(04)	θλιψιν	スリプシン	苦しみを	名詞・対格・単数・女性
2:9(05)	και	カイ	そして	接続詞
2:9(06)	την	テェイン	それを	定冠詞・対格・単数・女性
2:9(07)	πτωχειαν	プロゥケイアン	貧しさを	名詞・対格・単数・女性
2:9(08)	αλλα	アッラー	しかし	接続詞
2:9(09)	πλουσιος	プルーシオス	豊かな[者]	形容詞・主格・単数・男性
2:9(10)	ει	エイ	[あなたは]~である	動詞・現在・無態・叙実・二人称・単数
2:9(11)	και	カイ	そして	接続詞
2:9(12)	την	テェイン	それを	定冠詞・対格・単数・女性
2:9(13)	βλασφημιαν	ブラスフェィミアン	冒涜の言葉を	名詞・対格・単数・女性
2:9(14)	εκ	エク	~[の]中から	前置詞
2:9(15)	των	トォウン	それらの	定冠詞・属格・複数・男性
2:9(16)	λεγοντων	レゴントォウン	言う[者たちの]	動詞・現在・能動・分詞・属格・複数・男性
2:9(17)	ιουδαιους	ユーダイウース	ユダヤ=彼は讃えられるべき=の[人たち	形容詞・対格・複数・男性
2:9(18)	ειναι	エイナイ	~(属する者)であること	動詞・現在・無態・不定詞
2:9(19)	εαυτους	エアウトゥース	彼等自身	再帰代名詞・三人称・対格・複数・男性
2:9(20)	και	カイ	そして	接続詞
2:9(21)	оик	ウーク	~ことはない	離接助詞・否定
2:9(22)	εισιν	エイシン	[彼等は]~(属する者)である	動詞・現在・無態・叙実・三人称・複数
2:9(23)	αλλα	アッラー	そうではなく	接続詞
2:9(24)	συναγωγη	スナゴゥゲィ	会堂(に属する者)	名詞・主格・単数・女性
2:9(25)	тои	トゥー	その	定冠詞・属格・単数・男性
2:9(26)	σατανα	サタナ	サタンの	名詞·属格·単数·男性

【参考】 メシアニック・ジュー

イエスを旧約聖書に預言されたメシア (キリスト、救い主) だと信じるユダヤ人たちのことをいう。 ただし、キリスト教に改宗した人たちではない。 2:10 あなたは、(信仰を試すためにサタンから)受けようとしている苦難を決して恐れてはならいけない。 \leftarrow 要励 見よ、悪魔が(あなたがたを)試すみるために、あなたがたのうちのある者を何人かを牢に投げ込もうとしている。あなたがたは、十日の間、苦しみを受けるめられるであろう。

約束→(完全な愛は恐れを締め出す、ゆえに、たとえ殺されようとも)**死に至るまで**(信仰を捨てずに) **忠実であれ。そうすれば、**(たとえ命が奪われたとしても)**あなたに命の冠**(→永遠の命)**を授けよう。**

君が受けるであろう苦しみを恐れるな、見よ、悪魔は君たちの中のある者たちを牢に投げ込むであろう、 (それは) 君たちが試みられるため (である)。また君たちは十日の間苦難を受けるであろう。死ぬまで 忠実であれ、そうすれば私は生命の冠を君に与えよう。

▶十日の間:長くはないが、神が定められたある一定の期間、耐えることができる苦難である。 AD303、ローマ帝国の皇帝ディオクレティアヌス帝(在位:284 年~305 年)による迫害から始まり、 AD313、コンスタンチヌス一世(在位:306 年~337 年)がキリスト教を公認するまでの 10 年間を指す とされる。→数会が受ける迫害の全体を示す象徴的数値とする考えもある。 →AD96 年から 313 年の間に、キリスト教迫害の皇帝が 10 人出ている。 →①ネロ、②ドミティアヌス、③トラヤヌス、④ハドリアヌス、⑤セプティミウス、⑥マクシミヌス、⑦デキウス、⑥ヴァレリアヌス、⑥アウレリアヌス、⑩ディオクレティアヌス

▶ヨハネの手紙一4:18

愛には恐れがない。<u>完全な愛は恐れを締め出します</u>。なぜなら、恐れは罰を伴い、恐れる者には愛が全うされていないからです。

されて	ハないからです。			
2:10(01)	μη	メイ	~ことはいけません	離接助詞・否定
2:10(02)	φοβου	フォブー	[あなたたちは]恐れる	動詞・現在・中間受動デポネント・命令・二人称・単数
2:10(03)	а	ア	~ことを	関係代名詞・対格・複数・中性
2:10(04)	μελλεις	メッレイス	[あなたは]~しようとしている	動詞・現在・能動・叙実・二人称・単数
2:10(05)	πασχειν	パスケイン	苦しみを受けること	動詞・現在・能動・不定詞
2:10(06)	ιδου	イドゥー	[あなたは]見なさい	動詞・第二アオリスト・能動・命令・二人称・単数
2:10(07)	μελλει	メッレイ	[彼が]しようとしています	動詞・現在・能動・叙実・三人称・単数
2:10(08)	βαλλειν	バッレイン	投げ入れること	動詞・現在・能動・不定詞
2:10(09)	0	オ	それが	定冠詞・主格・単数・男性
2:10(10)	διαβολος	ディアボロス	悪魔が	形容詞・主格・単数・男性
2:10(11)	εξ	エクス	~中から(誰かを)	前置詞
2:10(12)	υμων	ユモゥン	あなたたちの	人称代名詞・二人称・属格・複数
2:10(13)	εις	エイス	~[に]向かってその中に	前置詞
2:10(14)	φυλακην	フラケィン	監獄に	名詞・対格・単数・女性
2:10(15)	ıva	イナ	それは~ため	接続詞
2:10(16)	πειρασθητε	ペイラッセィテ	[あなたたちが]試みられようとする	動詞・アオリスト・受動・仮定・二人称・複数
2:10(17)	και	カイ	そして	接続詞
2:10(18)	εχητε	エケィテ	[あなたたちが]持とうろする	動詞・現在・能動・仮定・二人称・複数
2:10(19)	θλιψιν	スリプシン	苦しみを	名詞・対格・単数・女性
2:10(20)	ημερων	エイメロウン	日間の	名詞・属格・複数・女性
2:10(21)	δεκα	デカ	+	不变化数詞
2:10(22)	γινου	ギヌー	[あなたは]~でありなさい	動詞・現在・中間受動デポネント・命令・二人称・単数
2:10(23)	πιστος	ピストス	忠実な[者]	形容詞・主格・単数・男性
2:10(24)	αχρι	アクリ	~時まで	前置詞
2:10(25)	θανατου	サナトゥー	死の	名詞・属格・単数・男性
2:10(26)	και	カイ	それで	接続詞
2:10(27)	δωσω	ドォウソウ	[私は]与えることにします	動詞・未来・能動・叙実・一人称・単数
2:10(28)	σοι	ソイ	あなたに	人称代名詞・二人称・与格・単数
2:10(29)	TOV	トン	Y hē	定冠詞・対格・単数・男性
2:10(30)	στεφανον	ステファノン	冠を	名詞・対格・単数・男性
2:10(31)	της	テェイス	その	定冠詞・属格・単数・女性
2:10(32)	ζωης	ゾゥエィス	命の	名詞・属格・単数・女性

2:11 (聞く、聞かないは自由だが) 耳のある者は、霊が諸教会に告げることを聞くがよい (→聖霊に耳を傾けよと、すべての教会に向けて語られている)。勝利を得る (→死に至るまで忠実な) 者は、決して第二の死によって損なわれから害を受けることはない。」』

耳のあるものは、御霊が諸教会に何をいうかを聞け。勝利者は決して第二の死によって害されはしないであろう』。

▶第一の死(最初の死)は眠りのような肉体の死をいい、恐れる必要はない。むしろ恐れなければならない第二の死は魂や霊の死で、永遠の命の損失もしくは永遠の処罰である(20:5、6、14、21:8)。
→イエス・キリストに忠実である者たちは、永遠の命という冠を与えられ、決して第二の死から害を受

けることはない。 →真の信者は、**第二の死** (未信者が経験する神との永遠の断絶で燃える火の池で永遠を過ごす=霊的死) を経験することはない。

2:11(01)	0	オ	それは	定冠詞・主格・単数・男性
2:11(02)	εχων	エコウン	持つ[者は]	動詞・現在・能動・分詞・主格・単数・男性
2:11(03)	ους	ウース	(聞く)耳を	名詞・対格・単数・中性
2:11(04)	ακουσατω	アクーサトォウ	[彼は]聞きなさい	動詞・アオリスト・能動・命令・三人称・単数
2:11(05)	ті	ティ	何を~か?	疑問代名詞・対格・単数・中性
2:11(06)	то	۲	それが	定冠詞・主格・単数・中性
2:11(07)	πνευμα	プニューマ	霊が	名詞・主格・単数・中性
2:11(08)	λεγει	レゲイ	[それが]言う	動詞・現在・能動・叙実・三人称・単数
2:11(09)	ταις	タイス	それらに	定冠詞・与格・複数・女性
2:11(10)	εκκλησιαις	エックレィシアイス	諸教会に	名詞・与格・複数・女性
2:11(11)	0	オ	それは	定冠詞・主格・単数・男性
2:11(12)	νικων	ニコゥン	打ち勝つ[者は]	動詞・現在・能動・分詞・主格・単数・男性
2:11(13)	ou	ウー	~ことはありません	離接助詞・否定
2:11(14)	μη	メイ	決して	離接助詞・否定
2:11(15)	αδικηθη	アディケィセィ	[彼は]傷つけられる	動詞・アオリスト・受動・仮定・三人称・単数
2:11(16)	εκ	エク	~[の]故に	前置詞
2:11(17)	TOU	トゥー	その	定冠詞・属格・単数・男性
2:11(18)	θανατου	サナトゥー	死の	名詞・属格・単数・男性
2:11(19)	TOU	トゥー	その	定冠詞・属格・単数・男性
2:11(20)	δευτερου	デュテルー	二度目の[時の]	形容詞・属格・単数・男性

【参考】テモテへの手紙二4:8

今や、義の栄冠を受けるばかりです。正しい審判者である主が、かの日にそれを私に授けてくださるのです。しかし、私だけでなく、主が来られるのをひたすら待ち望む人には、だれにでも授けてくださいます。

【参考】 コリントの信徒への手紙一 9:25

競技をする人は皆、すべてに節制します。彼らは朽ちる冠を得るためにそうするのですが、私たちは、朽ちない冠を得るために節制するのです。